

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	34	1	基本事業事業名	阿波市立図書館指定管理に伴う連絡調整事務	事業事業名	阿波市立図書館指定管理に伴う連絡調整事務	公的関与	7	シート作成日	令和5年6月5日			
	部局名	教育委員会		課名	社会教育課	主務課長名	板東 毅		シート作成者名	村尾 茉優				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		3. 人が輝き合う阿波				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(3)生涯学習の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和 年 ~	令和 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(1)生涯学習関連施設の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		指定管理者										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	民間企業のノウハウを活用しながら、本市の生涯学習施設の拠点として、市民サービスの向上と効率的かつ効果的な施設の運営管理を図ります。										
			今年度	図書館指定管理者と連携しながら、計画的な設備等の更新を進めます。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 指定管理者が円滑に図書館運営ができるように、連携強化し、連絡調整事務等を行います。													
	②													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標					
	入館者数	住民ニーズの指標として		人	目標	185,000	185,000	185,000	185,000					
					実績	140,965	133,895							
	貸出冊数	住民ニーズの指標として		冊	目標	300,000	300,000	300,000	300,000					
					実績	256,580	236,560							
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	5	社会教育費	目	5	図書館管理費
	直接事業費			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考							
		国庫支出金	千円		千円	千円								
		県支出金	千円		千円	千円								
		地方債	千円		千円	千円								
		その他特定財源	千円		千円	千円								
		一般財源	91,591 千円		91,591 千円	91,591 千円								
		計(A)	91,591 千円		91,591 千円	91,591 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,044 千円	0.500 人	3,021 千円	0.500 人	3,030 千円						
		会計年度任用職員職種												
		会計年度任用職員工数・経費	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
	全体事業費(A+B)		94,635 千円		94,612 千円		94,621 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	指定管理者運営によると、直営の時と比べて、入館者数・利用者数は増えています。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	指定管理者が円滑に業務連絡を進めていくためには、市との連携強化が必要不可欠です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	吉野笠井図書館工事の為、閉館したことで前年度と比べてみると、利用数が減ったことが分かり、そのことから貸出冊数は、減少傾向と見られます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている					
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない					
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している					
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している					
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	指定管理委託料の範囲内で、効率的かつ創意工夫された図書館運営ができています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		4	4	2	4	A	4	4	4	4	A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
当面の課題	入館者数・貸出者数・貸出冊数が目標より減少していることが課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	指定管理者が様々な取組をしているため、引き続き支援を行います。					指定管理者制度による運営計画は現在3年目で適切に行われている。利用者増加に向け、改善点を共に考え、助言や支援に努めます。					
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	34	—	2	基本事務事業名	図書選定事務	事務事業名	図書選定事務	公的関与	7	シート作成日	令和5年6月5日			
	部局名	教育委員会		課名	社会教育課		主務課長名	板東 毅		シート作成者名	村尾 茉優				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3. 人が輝き合う阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)生涯学習の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1)生涯学習関連施設の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民											
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	図書館が所蔵する資料を充実させることにより、市民の生涯学習活動を支援します。										
				今年度	利用者のニーズを的確に把握しながら、図書館で定めた選書基準に基づいて図書館資料を収集します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 購入希望の図書館資料が適切であるか、市が設置する阿波市立図書選定委員会で委員3名が審査します。														
	② 各図書館の特色を生かしながら、市全体として偏りのない蔵書構成を目指します。														
	③ 図書館が除籍希望とする資料についても、事前に図書選定委員会で審査します。														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標					
	蔵書資料		市民ニーズの指標として		点	目標	330,000	330,000	330,000	330,000					
						実績	322,372	323,906							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	10	教育費	項	5	社会教育費	目	5	図書館管理費
	直接事業費			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考								
		国庫支出金		千円	千円	千円									
		県支出金		千円	千円	千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		千円	千円	千円									
		一般財源		180 千円	180 千円	180 千円									
		計(A)		180 千円	180 千円	180 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.300 人	1,827 千円	0.300 人	1,813 千円	0.300 人	1,818 千円						
		会計年度任用職員職種													
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)		2,007 千円		1,993 千円		1,998 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	市が設置する図書選定委員会で審査をし、偏りのない蔵書構成に努めます。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	指定管理者が購入予定とする新刊図書について、事前審査を行い委員から意見を聞き、全体的に偏りのない蔵書とすることができます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	各図書館の特色を生かしながら、市全体として偏りのない蔵書構成に努めています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	円滑に選定作業ができています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	市からの資料購入予算の中で、各図書館の蔵書構成に偏りのないよう配慮することが課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	引き続き、月1回図書選定委員会で審査をし、全体的に偏りのない蔵書構成となるようにします。					満足度がより一層向上するように選定に努め、利用者のニーズやバランスに考慮し、利用率の向上を図ります。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	34	基本事務事業名	人権教育・啓発事業	事務事業名	人権教育・啓発事業	公的関与	4	シート作成日	令和5年6月5日				
	部局名	教育委員会		課名	社会教育課	主務課長名	板東 毅		シート作成者名	村尾 茉優				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的業務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	6. 共に生き、共につくる阿波			実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)	(1)人権尊重社会の確立			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策	(2)人権教育・啓発の推進			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等						
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	市民及びに市内に勤務する企業職域社員											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	様々な差別意識を無くします。										
			今年度	様々な人権問題について、より深く学習・交流する場を提供し、人権意識の高揚を図ります。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 市内全域において、人権講座「心のリフォーム学級」を開催し、市民の差別意識を無くすよう、人権問題を学びます。													
	② 人権フェスティバルを開催し、様々な人権テーマについて学びます。													
	③ 阿波市児童生徒作品集を阿波市内全戸配布し、市民の人権意識の高揚を図ります。													
	④ 吉野川安定所管内人権啓発企業連絡会における企業・職域を対象に研修会を開催する。													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標					
	人権講座 「心のリフォーム学級」		婦人会・老人会・教職員な どへ広報啓発します。		回	目標	8	8	8	8				
						実績	4	6						
	企業職域人権研修会		研修会へ参加する企業数 の増加を図ります。		数	目標	4	4	4	5				
						実績	0	0						
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	5	社会教育費	目	2	人権教育費
	直接事業費			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		6,729 千円	6,116 千円	5,972 千円								
		計(A)		6,729 千円	6,116 千円	5,972 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.250 人	1,522 千円	0.250 人	1,511 千円	0.250 人	1,515 千円						
		会計年度任用職員職種												
		会計年度任用職員工数・経費	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
	全体事業費(A+B)			8,251 千円	7,627 千円	7,487 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	まだ部落問題についての差別意識が強く残っている現実があり、各種研修会などを設けて正しい人権教育を推進しなければなりません。明るいまちづくりのために考えると、行政が人権教育をより一層推進する必要があります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	差別意識を無くすため、継続的・計画的な事業を実施し、様々な学習機会を提供することが必要です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	研修会内容(時間・場所・研修密度)を精査しながら行います。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	人権問題をより深く理解していただくためには、講演会への講師及び教材が必要です。知名度のある講師・実践力のある講師を依頼するにはコストが高くなるため、検討が必要です。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	「心のリフォーム学級」の案内を広報あわ・役員の方へ送付していますが、例年通り参加者数が固定化になり減少していると考えられます。多くの市民対象の研修会参加・または企業職域社員数の増加が図れるよう取り組む必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	市民にとって気軽に参加できる講座をしていく必要があると考えます。推進体制をより連携強化し、人権意識の向上に努めます。					多くの方が参加できるよう、他部局との連携や研修内容の充実に努め、人権意識の向上に向けた取り組みを引き続き進めます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	34	基本事業事業名	人権教育推進協議会事務	事業事業名	人権教育推進協議会事務	公的関与	7	シート作成日	令和5年6月5日					
	部局名	教育委員会		課名	社会教育課		主務課長名	板東 毅		シート作成者名	村尾 茉優				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)				6. 共に生き、共につくる阿波		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)				(1)人権尊重社会の確立		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策				(1)人権教育・啓発推進体制の整備		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市内の各団体と連携強化し、調査研究・資料の収集及び配布・研究会・講演会・講習会などの開催及び参加											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	市内のあらゆる差別の撤廃を目指します。										
				今年度	人権教育の正しい理解と実践について研究協議し、その推進を図ります。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 吉野川安定所管内人権啓発企業連絡会の開催など、積極的に参加します。														
	② 各種人権問題講演会及び研修会に参加し、調査研究をします。														
	③ 市内で人権フェスティバルを開催し、人権意識の高揚を図ります。														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標					
	市職員・教職員の各種研修大会		県内外の研究大会に参加し、研修します。		回	目標	5	5	5	5					
						実績	3	4							
	人権フェスティバル		市民を中心とした人権啓発を対象とし、講演会を開催します。		回	目標	1	1	1	1					
						実績	1	1							
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教職費	項	5	社会教育費	目	2	人権教育費	
	直接事業費			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算		備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円		令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響のため、少人数参加・リモート研修で行った。							
		県支出金		千円	千円	千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		千円	千円	千円									
		一般財源		986 千円	974 千円	2,100 千円									
	計(A)		986 千円	974 千円	2,100 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.250 人	1,522 千円	0.250 人	1,511 千円	0.250 人	1,515 千円						
		会計年度任用職員職種													
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)		2,508 千円		2,485 千円		3,615 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	市民の様々な人権に対する意識の改革については、行政が中心となって進める必要があります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	市民の意識改革については、継続した事業実施の必要があります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	町単位で意識のばらつきがあるため、市内全域での継続的な事業を実施する必要があります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	市民の意識改革なので、関わりの中で地道に行っていく必要があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	講演会・研修会では、参加者減少傾向と見られ、若年層の参加は、少ない状況であるため講師選び・研修内容の検討が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	人権教育推進協議会の役員と連携強化し、参加者を増やします。また、周知して頂くために広報あわ・ケーブルテレビに掲載するなど工夫して固定化を防ぐよう啓発に努めます。					各種団体との連携や広報などの工夫により、参加者増に努めるとともに、事業内容について協議検討しながら、進めます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	34	5	基本事務事業名	学力向上活動	事務事業名	学力向上活動	公的関与	4	シート作成日	令和5年6月5日			
	部局名	教育委員会		課名	社会教育課	主務課長名	板東 毅	シート作成者名	村尾 茉優					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	6. 共に生き、共につくる阿波				実施計画	事業の開始・終了						
		基本計画(施策)	(1)人権尊重社会の確立				<input checked="" type="radio"/> 1 該当	令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策	(2)人権教育・啓発の推進				<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	八幡小学校・柿原小学校・一条小学校・吉野中学校の児童生徒・受講生保護者対象											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	人権教育を中心に捉えた教育活動の中で、人権尊重の精神を育成し、基礎学力の定着や子ども会活動による連帯感を養うよう支援します。										
			今年度	人権活動に講師・指導員が熱意を持って指導にあたり連帯を養います。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 教科学習(宿題・指導員が作成した教材)を用いて学習の補充支援をし、家庭学習への定着を目指します。													
	② 子ども会活動では、行事を通して友達との交流を深め、家族や地域の人々との交流を深めます。													
	③ 保護者会を年2回程度開催します。保護者会で、学力向上活動中の情報提供等をし、情報交換をしています。(吉野地区・八幡地区において保護者会を開催している。)													
	④ 人権学習生徒向けの講演会を開催し、人権学習したり見学をしています。													
	⑤													
数値目標(事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 3 年度	令和 4 年度	5 年度	最終目標					
	学力向上活動(指導)	小学生・中学生対象とし、開催します。		回	目標	50	50	50	50					
					実績	50	50							
	人権学習	毎月1回開催します。		回	目標	15	15	15	15					
					実績	2								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	5	社会教育費	目	2	人権教育費
	直接事業費			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算		備考						
		国庫支出金	千円		千円	千円		令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の影響によりイベント参加者を少人数で実施した。						
		県支出金	千円		千円	千円								
		地方債	千円		千円	千円								
		その他特定財源	千円		千円	千円								
		一般財源	432 千円		477 千円	650 千円								
	計(A)	432 千円		477 千円	650 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200 人	1,218 千円	0.200 人	1,208 千円	0.200 人	1,212 千円						
		会計年度任用職員職種												
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円							
全体事業費(A+B)		1,650 千円		1,685 千円	1,862 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価		
KGMIC	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	学力向上支援では、保護者からの要望がある限り行政が携わり継続していく必要があります。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい				
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	指導員3名が事業に係り、熱心に指導しています。学習会場では、仲間と共に勉強・経験をすることで家庭学習の定着や仲間づくりの場として必要で有効です。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	学習会場内の仲間とは、時間が経つと打ち解け合い、良好な関係が築けています。今後も継続しながら指導していく必要があります。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない						
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している						
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している						
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	学力の向上・人権意識の向上は、積み重ねていくものであります。今後も手段を選びながら継続していく必要があります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当				
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
ACTION	一次評価										二次評価				
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価				
		4	4	3	4	A	4	4	4	4	A				
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等					
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止						
	当面の課題	学力向上支援活動では、受講生減少傾向といった課題があります。													
改革案と実行計画	引き続き、事業支援を継続し、保護者との関わりを密にし、人権をより深く学べるようにします。					この事業は、継続していくことが、大切です。子供や保護者の要望活用を把握しながら、参加が進むよう工夫を凝らし、目標達成に努めます。									
委員会指摘事項															

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	34	—	6	基本事務事業名	教育集会所管理運営事業	事務事業名	教育集会所管理運営事業	公的関与	4	シート作成日	令和5年6月5日		
	部局名	教育委員会		課名	社会教育課		主務課長名	板東 毅		シート作成者名	村尾 茉優			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		6. 共に生き、共につくる阿波				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(1)人権尊重社会の確立		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(2)人権教育・啓発の推進		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等						
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		市民対象とし、多くの学習機会の場(いつでも・誰でも気軽に参加できる学習の場)として阿波市内にあります。										
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	教育集会所の老朽化が進んでいるため、耐用年数を経過している集会所から閉館・解体します。									
				今年度	集会所用のカギは、吉野スポーツセンター事務局内に保管しています。(貸出簿を使用)									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 吉野中央教育集会所は、吉野中学校が管理しています。													
	② 市場1館・阿波町1館の教育集会所は、数年前から使用しておらず閉館しています。													
	③ 吉野町の集会所については、「教育集会所」としての使用はなく、主に一般的な集会所として地元住民に仕使用されています。													
	④ 管理者を廃止し、鍵管理は、吉野スポーツセンター事務局内に保管しています。													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標				
	使用回数		数値目標の設定が難 しい		回	目標				/				
						実績				/				
						目標				/				
						実績				/				
						目標				/				
					実績				/					
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	5	社会教育費	目	2	人権教育費
			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		1,523 千円	1,163 千円	980 千円								
		計(A)		1,523 千円	1,163 千円	980 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200 人	1,218 千円	0.200 人	1,208 千円	0.200 人	1,212 千円						
		会計年度任用職員職種												
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円							
全体事業費(A+B)			2,741 千円	2,371 千円	2,192 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input checked="" type="radio"/>	少ない	<input type="radio"/>	大きい	過去に子どもの学習場所がない時代があったため、建設された施設であり、教育集会所としての役目は終わっていると考えられます。	<input checked="" type="radio"/>	少ない	<input type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input checked="" type="radio"/>	ない	<input type="radio"/>	ある		<input checked="" type="radio"/>	ない	<input type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input checked="" type="radio"/>	いる	<input type="radio"/>	いない		<input checked="" type="radio"/>	いる	<input type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる	西姥御前教育センター・西井ノ元教育集会所は、多少使用しています。その他の教育集会所は、使用回数は低いと考えられます。	<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる		<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない		<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input checked="" type="radio"/>	できない	<input type="radio"/>	できる		<input checked="" type="radio"/>	できない	<input type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	西井ノ元教育集会所・西姥御前教育センターは、多少使用しているが他の教育集会所使用は、ほとんどありません。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	教育集会所としての役目はほとんど終わったと考えられます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		1	1	4	3	C	1	1	4	3	C			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	現在の教育集会所は、老朽化が進んでいるため利用者も少ない状況です。除却については、多大な費用が必要と考え、今後の課題であります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	引き続き、民間委託の方法が取れないのであれば、利用状況・老朽化等を精査し解体していく必要があります。					公共施設個別管理計画計画に基づき、現場に出向き、老朽化等の精査をし、今後の方針について検討します。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	34	7	基本事務事業名	生涯学習(各種講座等)事業	事務事業名	生涯学習(各種講座等)事業	公的関与	8	シート作成日	令和5年6月8日				
	部局名	教育委員会		課名	社会教育課		主務課長名	板東 毅		シート作成者名	前田 拓朗				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3. 人が輝き合う阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)生涯学習の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	~	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3)特色ある生涯学習プログラムの整備・提供				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民											
		目的(どういふ状態にしたいのか)		最終的	地域資源と人材を最大限に活用しながら、各年代にふさわしい魅力的で多様な学習講座を提供します。										
				今年度	地域資源と人材を最大限に活用しながら、各年代にふさわしい魅力的で多様な学習講座を提供します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 講座を企画し、広報誌とあわせて募集チラシを配布するなどして受講生を募集し、講座を開催しています。														
	② 市の各種団体に依頼するなどして講師を確保しています。														
	③ 受講生にアンケートを実施して、市民ニーズを把握し、次年度の講座を企画する際に活用しています。														
	④ 親子で参加できる講座や外国語講座など、多種多様な講座となるよう企画しています。														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標					
	講座受講者数		市民ニーズの指標として		人	目標	1704	1591	1591	1591					
						実績	1145	1296							
	その他(講座以外)来場者数		市民ニーズの指標として		人	目標	1500	1200	2000	2000					
						実績	154	932							
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	5	社会教育費	目	1	社会教育総務費	
			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円							
		県支出金			千円			千円							
		地方債			千円			千円							
		その他特定財源			千円			千円							
		一般財源			1,114 千円			1,706 千円			1,737 千円				
		計(A)			1,114 千円			1,706 千円			1,737 千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,044 千円		0.500 人	3,021 千円		0.500 人	3,030 千円					
		会計年度任用職員職種													
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円		人	0 千円		人	0 千円						
全体事業費(A+B)				4,158 千円			4,727 千円			4,767 千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	生涯学習講座に対する市民のニーズは高く、市民の自発的な学びのきっかけづくりとして重要である。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	市民のニーズや講座の継続年数を考慮して、講座を入れ替えながら開催しています。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	講座の定員に達していないものもありますが、ほとんどの講座で目標を達成できています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	経費を抑えながら、多くの方に受講してもらえるような講座を企画しています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		3	4	3	3	A	4	4	4	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	新規受講者が少なく、20歳から40歳代の男性の受講率が低いのが課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	受講者のニーズを把握するため、アンケートを実施し、次年度の講座を企画する際に活用する。また、情報収集して若い世代に興味を持ってもらえる講座を企画します。					幅広い年代層の参加が可能となるよう、また新規受講者の増加がすすむよう、アンケートなどを参考に、講座の企画に努めます。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	34	—	8	基本事務事業名	青少年健全育成市民会議事業	事務事業名	青少年健全育成市民会議事業	公的関与	8	シート作成日	令和5年6月5日			
	部局名	教育委員会		課名	社会教育課		主務課長名	板東 毅		シート作成者名	村尾 茉優				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		3. 人が輝き合う阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(6) 青少年の健全育成				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1) 健全育成体制の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市内の青少年											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	時代を担う青少年の健全育成・非行防止等を図る事を目的としています。										
				今年度	青少年健全育成市民会議総会の決議に基づき、学校補助事業・講演会事業・体験事業・啓発事業を実施します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 青少年健全育成の啓発活動や、自然体験講座の実施をはじめとする青少年の健全育成に向けた各種の事業を行います。														
	②														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標					
			事業が多岐にわたるため			目標									
						実績									
						目標									
						実績									
						目標									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	10	教育費	項	5	社会教育費	目	1	社会教育総務費
			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円									
		県支出金		千円	千円	千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		千円	千円	千円									
		一般財源		1,146 千円	1,341 千円	1,300 千円									
		計(A)		1,146 千円	1,341 千円	1,300 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.250 人	1,522 千円	0.250 人	1,511 千円	0.250 人	1,515 千円							
		会計年度任用職員職種													
		会計年度任用職員工数・経費	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円							
	全体事業費(A+B)			2,668 千円	2,852 千円	2,815 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	阿波市の次世代を担う青少年の健全育成にとって必要事業です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	市内小・中学校において、それぞれの特色を生かした育成事業を実施しています。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	概ね達成出来ています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	育成センターを中心となって、警察・小・中学校等、関係機関と連携を取りながら社会環境に対応した事業を行っています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	多重多様な犯罪が起こる中、青少年の健全育成を図るためにいかに有効な事業を展開していけるかが課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	引き続き、関係機関と連携し、ニーズに応じた事業内容を検討し今後も取組を継続します。					関係機関と連携しながら、ニーズに応じた事業内容を検討し、講演等の取り組みも活発に進めます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	34	—	9	基本事務事業名	二十歳のつどい事務	事務事業名	二十歳のつどい事務	公的関与	8	シート作成日	令和5年6月8日			
	部局名	教育委員会			課名	社会教育課		主務課長名	板東 毅		シート作成者名	前田 拓朗			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)			3. 人が輝き合う阿波			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)						<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策						<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		二十歳になる市民を市を挙げて祝い、多くの二十歳のつどい該当者及び市外に住民票を有する式典への出席希望者											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	二十歳のつどいを市を挙げて祝い、二十歳のつどい対象者が成人として自覚と責任を認識し、社会生活を営めるようにします。										
				今年度	二十歳のつどい対象者で実行委員会を組織し、式典の企画運営ができるよう協力支援します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 二十歳のつどい対象者へ通知をします。														
	② 実行委員会を組織し式典の企画運営について協議します。														
	③ 式典に関する準備をします。														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標					
	二十歳のつどい出席者数				人		目標 330	330	330	330					
							実績 293	273							
							目標								
							実績								
							目標								
						実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	5	社会教育費	目	1	社会教育総務費	
			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円				
		県支出金			千円			千円			千円				
		地方債			千円			千円			千円				
		その他特定財源			千円			千円			千円				
		一般財源	1,024		千円	1,608		千円	1,850		千円				
		計(A)	1,024		千円	1,608		千円	1,850		千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.250	人	1,522	千円	0.250	人	1,511	千円	0.250	人	1,515	千円	
		会計年度任用職員職種													
会計年度任用職員工数・経費			人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円		
全体事業費(A+B)				2,546	千円			3,119	千円			3,365	千円		

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	自覚と責任を認識するため、社会人への門出として式典は必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	実行委員会を組織して、企画内容や運営方法について検討し実施します。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	式典に参加することにより、社会人としての自覚を認識するため式典の開催は意義があります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	実行委員会を組織しているがなかなか集まらないのが現状です。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	例年、実行員会を組織しているが、自主的な立候補者がほとんどなく実行委員を確保するのが課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	自主的な運営ができる体制を確保するため、周知方法を検討し、積極的な自主参加を得られるよう努めていきます。					今後も自主運営ができるよう支援し、ふるさと阿波市に愛着を持てるよう努めます。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	34	基本事務事業名	芸術・文化振興事業		事務事業名	芸術・文化振興事業		公的関与	2	シート作成日	令和5年6月5日			
	部局名	教育委員会			課名	社会教育課		主務課長名	板東 毅		シート作成者名	村尾 茉優			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	3. 人が輝き合う阿波					実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(5)文化芸術の振興					<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	～	令和	年	<input type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(1)文化団体、指導者の育成					<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市民・阿波市文化協会会員												
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	阿波市の芸術・文化の振興を図ります。											
			今年度	市内文化・芸術団体の中心となる活動組織である阿波市文化協会の活動や市文化祭の開催を支援し、芸術・文化の振興を図ります。文化協会会員を講師とする生涯学習講座を開催します。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なものを5つまで)														
	① 市民全体に活動を活性化するため、文化協会を中心とした活動を支援します。														
	② 市文化祭など文化協会との共催事業を実施することにより、より多くの市民に文化芸術鑑賞や発表機会を設けます。														
	③ 文化協会加入団体等の文化・芸術団体会員を講師とする生涯学習講座を開催することにより、指導者の育成を図ります。														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標							
	文化協会加入団体等の文化・芸術団体会員を講師とする生涯学習	講座数		講座	目標	4	4	4	4						
					実績	3	3								
					目標										
					実績										
					目標										
実績															
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	5	社会教育費	目	1	社会教育総務費	
	直接事業費			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考								
		国庫支出金		千円	千円	千円									
		県支出金		千円	千円	千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		千円	千円	千円									
		一般財源		1,114 千円	1,668 千円	1,700 千円									
		計(A)		1,114 千円	1,668 千円	1,700 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	609 千円	0.100 人	604 千円	0.100 人	606 千円							
		会計年度任用職員職種													
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)			1,723 千円	2,272 千円	2,306 千円										

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
KCMIC	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	文化団体や指導者育成のため、市内文化・芸術団体の中心的な活動組織である文化協会への補助金は必要です。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	文化祭開催・文化協会会員による生涯学習講座の講師など、市民の文化・芸術活動の活性化や指導育成に寄与しているため今後も活動成果が期待できます。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	市文化協会を中心に、活発に文化・芸術活動が行われています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している			<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している			<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	市からの補助金を活用して活動しています。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	文化行事の充実を図るとともに、団体の主体性を低下させることのないよう、文化・芸術活動を支援していく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	引き続き、文化協会との共催事業を実施します。文化の向上に向け、事業の推進に努めます。					主体的な取り組みとなるよう各種団体とも連携しながら、文化向上に向け、事業推進に努めます。					
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	34	11	基本事務事業名	阿波シティマラソン事業	事務事業名	阿波シティマラソン事業	公的関与	8	シート作成日	令和5年6月9日			
	部局名	教育委員会		課名	社会教育課	主務課長名	板東 毅	シート作成者名	大内 美咲					
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	3. 人が輝き合う阿波			実施計画	事業の開始・終了							
		基本計画(施策)	(4)スポーツの振興			<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 17 年 ~	令和 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
		主要施策	(3)幅広いスポーツ活動の普及促進			<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等							
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	市内外のマラソン愛好家											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	マラソンを通して健康増進と世代間交流を兼ね備えたスポーツイベントとして普及させます。										
			今年度	元オリンピック選手や実業団選手を招待し、ハーフマラソンほか各部門別コースにより、阿波市役所を発着点として高低差150mの全国でも珍しい起伏の厳しい日本陸協公認コースを採用して実施します。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、実施方法やおもてなしコーナーなどを検討し、ランナーが安全・安心に参加できるよう努めます。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 大会要項の決定													
	② 道路使用許可申請の手続き													
	③ 参加者募集及び参加申込書の受付													
	④ 大会役員及び従事者の連絡調整													
	⑤ 部門別表彰式及び完走証の付与													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標					
	参加者数	知名度や人気度を測ることが できるため		人	目標	1000	1000	1000	1000					
					実績	0	717							
					目標									
					実績									
					目標									
				実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	6	保健体育費	目	1	保健体育総務費
	直接事業費			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算		備考						
		国庫支出金	0 千円		0 千円	0 千円		令和3年度は新型コロナウイルスの影響により中止しました。						
		県支出金	0 千円		0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円		0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円		0 千円	0 千円								
		一般財源	0 千円		11,076 千円	12,274 千円								
	計(A)	0 千円		11,076 千円	12,274 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.313 人	1,906 千円	0.313 人	1,891 千円	0.313 人	1,897 千円						
		会計年度任用職員職種												
		会計年度任用職員工数・経費	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
	全体事業費(A+B)		1,906 千円		12,967 千円		14,171 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	総合計画に掲げるスポーツ振興を推進するために、子どもから高齢者まで幅広く市民が参加できるスポーツイベントとして位置づけられています。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	市民参加型のスポーツイベントとして定着することで、市民がスポーツ活動を通じて主体的な健康づくりに取り組める他、市内外からランナーが参加することから、観光分野と連携することで、まちの活性化を図ることができます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	新型コロナウイルスの影響により、4年ぶりの開催のため定員には達しなかったが、今後も安心安全な大会運営を行い、目標達成に努める。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	全国的なマラソンブームやスポーツ振興の観点から、今後も継続して実施することが有効であるため、実施方法の見直しや経費の削減についても適宜見直す必要があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等					
	当面の課題	市民のマラソン大会への参加やボランティアスタッフとしての参加を促すなど、阿波市全体で作り上げるイベントとして、広報活動を推進する必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	事業を継続するためには、他の実施団体のノウハウなどを活用するなどの費用対効果を精査する必要があります。					参加者増となるよう、記念品やイベントの周知方法や費用対効果の精査を行い、「スポーツのまち阿波市」のスポーツ振興の重要施策として続けていきます。							
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	34	12	基本事業名	ジュニア駅伝事業	事業名	ジュニア駅伝事業	公的関与	8	シート作成日	令和5年6月9日			
	部局名	教育委員会		課名	社会教育課	主務課長名	板東 毅	シート作成者名	大内 美咲					
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	3. 人が輝き合う阿波			実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)	(4)スポーツの振興			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~	令和 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策	(3)幅広いスポーツ活動の普及促進			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市スポーツ少年団団員											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	青少年の健全育成・スポーツ振興・団員間交流を目的とします。										
			今年度	できるだけ多くの少年団に参加してもらえよう、少年団の大会等との日程調整を行い、感染症対策を講じて開催します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 大会要項の決定													
	② 各少年団との連絡調整													
	③ 大会役員との連絡調整													
	④ 部門別表彰													
	⑤ 大会準備													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標					
	参加チーム数		チーム対抗であるため		チーム	目標 35	35	35	35					
						実績 23	0							
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	6	保健体育費	目	1	保健体育総務費
	直接事業費			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考							
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円	令和4年度は開催に向けて準備を進めていましたが、当日雨天により中止となりました。							
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源		218 千円	202 千円	155 千円								
	計(A)		218 千円	202 千円	155 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.125 人	761 千円	0.125 人	755 千円	0.125 人	757 千円						
		会計年度任用職員職種												
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円							
全体事業費(A+B)			979 千円	957 千円	912 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価			
必要性	1.	市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	ジュニア駅伝を通して、青少年の健全育成やスポーツ振興の他、スポーツ少年団所属の小学生が他の小学校児童、競技間を超えた親睦が図れるため、市民の交流の場として有効です。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
	2.	厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
	3.	住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
	4.	住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
有効性	1.	施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	市内のスポーツ少年団が集うため、小学生間の交流を図ることができ、なおかつ駅伝を通してスポーツ振興、体力の向上につながるため、目標達成には有効です。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
	2.	事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
	3.	市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
	4.	事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
達成度	1.	目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	できるだけ多くの少年団が参加できるよう、少年団の大会等と重複しない日程調整を行う必要があります。令和4年度は当日雨天により中止となりましたが、参加チーム数は令和3年度まで増加傾向で、概ね達成しています。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
	2.	目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない					<input type="radio"/> あまり上がっていない				
	3.	目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					<input type="radio"/> 概ね達成している				
	4.	目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
効率性	1.	効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	効率よく実施できています。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
	2.	他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
	3.	予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
	4.	電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価										
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価					
		4	4	3	4	A	4	4	4	4	A					
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等						
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止							
	当面の課題	多くの少年団が参加できるような日程調整をし、ジュニア駅伝を通じて、普段あまり交流のない学校や競技間での連携・親睦を図ることを目標とします。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点									
改革案と実行計画	必要となるスキル等の講習を開催し、各団の団員・指導者の育成を図ります。					徳島駅伝選手の発掘の場であるこのイベントに、より多くの子供たちが参加できるよう、更なる事業効果を目指します。										
委員会指摘事項																

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	34	13	基本事務事業名	徳島駅伝事務	事務事業名	徳島駅伝事務	公的関与	8	シート作成日	令和5年6月12日			
	部局名	教育委員会		課名	社会教育課	主務課長名	板東 毅	シート作成者名	大内 美咲					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	3. 人が輝き合う阿波				実施計画	事業の開始・終了						
		基本計画(施策)	(4) スポーツの振興				<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 17 年 ~	令和 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策	(3) 幅広いスポーツ活動の普及促進				<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	徳島駅伝阿波市選手団及び役員											
		目的(どうい う状態に したいのか)	最終的	徳島駅伝を通じて、県下の陸上競技の普及と発展を図り、競技者が正しい訓練を重ね、技術を磨くことで、健康な身体と健全な精神の育成を支援し、社会に貢献できる人材育成を目的とします。										
			今年度	前回大会までの結果を踏まえ、順位アップができるよう阿波市陸上競技協会とともに競技者の底辺拡大と競技者数の増加、選手強化・育成、競技力向上に努めます。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 徳島駅伝競技運営の連絡調整													
	② 阿波市選手団練習会及び選手選考会の開催													
	③ 阿波市選手団本部の設置													
	④ 徳島駅伝中継所役員の連絡調整													
	⑤ 結団式及び解団式の開催													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標						
		目標設定および達成度を測ることはできません。		目標										
				実績										
				目標										
				実績										
				目標										
			実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	6	保健体育費	目	1	保健体育総務費
			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	令和3年度は新型コロナウイルスの影響により、大会期間の短縮に伴い宿泊費が削減となりました。また、夏合宿が中止となりました。								
		県支出金	0 千円	0 千円	0 千円									
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円									
		その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円									
		一般財源	3,500 千円	4,400 千円	4,400 千円									
		計(A)	3,500 千円	4,400 千円	4,400 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,044 千円	0.500 人	3,021 千円	0.500 人	3,030 千円						
		会計年度任用職員職種												
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円							
全体事業費(A+B)		6,544 千円		7,421 千円		7,430 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	徳島県郡市対抗駅伝であり、新春の県下恒例イベントです。毎年参加することにより、競技者・指導者の増加や育成、競技力の向上を図り、郷土愛と住民の連帯感を高めることを目指します。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	駅伝を通じて、阿波市内の小学生から社会人までの交流や市町村間の交流を図ることができ、さらにスポーツ少年団と連携することで、ジュニアから一貫した育成に有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	毎年の積み重ねの成果で成績は少しずつ上がっており、それに伴い市民の関心も高まっています。また、選手は駅伝を通じて挨拶などの礼儀や襷をつなぐための責任感など、精神面でも鍛えられています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている					
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない					
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している					
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している					
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	チーム力強化のため、選手・指導者の確保や育成は不可欠であり、充実した支援や運営体制が必要な一方、宿泊費削減などの見直しを行える余地があるものは検討し、コスト削減に努めます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない	
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価
		4	4	4	3	A	4	4	4	4	A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		
当面の課題	人材発掘のため、各マラソン大会に出場している選手等を勧誘して競技者を増やしたり、各学校やスポーツ少年団と連携してジュニア期からの一貫した選手育成をすることで、より地域に根ざした運営をしていくことが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	今後の長期的な視野からも、競技人口の拡充を図るために、各小中学校・高等学校と連携し、小学生選手からの段階的・継続的な育成を進めていくことが必要です。					小中校の学校と連携し、指導者・選手の育成を継続的に実施します。また、ジュニア駅伝等のイベントにより、選手の発掘にも力をいれます。					
委員会指摘事項	no										

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	34	基本事務事業名	スポーツ推進委員会事務	事務事業名	スポーツ推進委員会事務	公的関与	8	シート作成日	令和5年6月12日		
	部局名	教育委員会		課名	社会教育課		主務課長名	板東 毅				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託	
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等	
	総合計画	基本構想(政策)		3. 人が輝き合う阿波			実施計画		事業の開始・終了			
		基本計画(施策)		(4)スポーツの振興			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~	令和 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(3)幅広いスポーツ活動の普及促進			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		運動・スポーツに興味、関心のある市民								
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	「市民ひとり1スポーツ」を目指し、地域スポーツの振興と定期的なスポーツの実施率の向上を目的とします。							
				今年度	市民の生涯スポーツの普及・振興、健康増進を図ることを目的とします。							
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 各研修会への参加											
	② ニュースポーツ・レクリエーション教室の開催											
	③ 広報活動											
	④ スポーツ推進委員の派遣											
	⑤ 定例会の開催											
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標			
	定例会等活動回数		活動数		回	目標 40	40	40	40			
						実績 5	7					
						目標						
						実績						
						目標						
					実績							
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10 教育費	項	6 保健体育費	目	1 保健体育総務費	
			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算	備考						
	直接事業費	国庫支出金	0 千円		0 千円		千円					
		県支出金	0 千円		0 千円		千円					
		地方債	0 千円		0 千円		千円					
		その他特定財源	0 千円		0 千円		千円					
		一般財源	1,666 千円		2,045 千円		2,852 千円					
		計(A)	1,666 千円		2,045 千円		2,852 千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.250 人	1,522 千円	0.250 人	1,511 千円	0.250 人	1,515 千円				
		会計年度任用職員職種										
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円					
全体事業費(A+B)		3,188 千円		3,556 千円		4,367 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	ニュースポーツを中心とした生涯スポーツの普及振興のためにスポーツ推進委員は重要な存在です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	任意団体や小学校、障がい者支援施設などの依頼に応じ、ニュースポーツ・レクリエーション活動など、子どもから大人まで楽しめる活動の普及に努めています。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	新型コロナウイルス感染症の影響により、活動回数は減少となりましたが、感染症対策を講じながら、定例会やニュースポーツの普及活動を行いました。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	効率よく活動できています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	3	3	A	4	4	4	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	スポーツ推進委員の世代交代を図るとともに、より多くの市民の関心が得られるスポーツの振興・普及活動により一層努める必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	スポーツ推進委員の資質向上を進めるとともに、地域スポーツ団体や学校体育振興に対して、委員の活動を幅広くPRすることで、スポーツ・レクリエーション活動に参加する機会を増やします。					市民の健康増進に繋がるスポーツ振興や普及活動に努めます。また推進員も世代交代を図り、より活動的に事業を進めていきます。								
委員会指摘事項	n													

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	34	—	15	基本事務事業名	総合型地域スポーツクラブ活動補助事業	事務事業名	総合型地域スポーツクラブ活動補助事業	公的関与	8	シート作成日	令和5年6月9日		
	部局名	教育委員会			課名	社会教育課		主務課長名	板東 毅		シート作成者名	大内 美咲		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)				3. 人が輝き合う阿波				実施計画				
		基本計画(施策)				(4)スポーツの振興				<input checked="" type="radio"/> 1 該当				
		主要施策				(3)幅広いスポーツ活動の普及促進				<input type="radio"/> 2 非該当				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		総合型地域スポーツクラブ会員										
		目的(どういふ状態にしたいのか)		最終的	子どもから高齢者まで、あらゆる世代の楽しいクラブライフの創造を目指し、地域コミュニティの核として、スポーツ及び文化的活動を通じ、地域住民の健康づくり・地域社会の活性化・青少年の健全育成に寄与することを目的とします。									
				今年度	事業活動の見直しや会員の増加、又、会員が主体的に企画運営できるクラブづくりが図れるよう指導します。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① スポーツ・レクリエーション教室等の開催													
	② スポーツ・レクリエーション大会の開催													
	③ 理事会・総会の開催													
	④ 広報活動													
	⑤ スポーツ体験会の開催													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標				
	総合型地域スポーツクラブ会員数		会員数		人		目標 350	350	350	350				
							実績 211	210						
							目標							
							実績							
							目標							
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	6	体育総務費	目	1	保健体育総務費
	直接事業費			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算		備考						
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源		1,500 千円	1,500 千円	1,350 千円								
	計(A)		1,500 千円	1,500 千円	1,350 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.250 人	1,522 千円	0.250 人	1,511 千円	0.250 人	1,515 千円					
		会計年度任用職員職種		総合型SCコーディネーター		総合型SCコーディネーター		総合型SCコーディネーター						
会計年度任用職員工数・経費		0.250 人	518 千円	0.250 人	513 千円	0.250 人	521 千円							
全体事業費(A+B)		3,540 千円		3,523 千円		3,386 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	文部科学省が中学校単位にスポーツクラブ1団体の設立を推奨する事業です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	市民の日々の健康づくりはもとより、地域コミュニティの核として交流・仲間づくりの場となっており、地域活性化に有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	現在、吉野・土成・阿波中学校区にそれぞれスポーツクラブを設立し、運営しています。阿波市民に幅広く活用されるよう、今後も推進する必要があります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	補助金に対する費用対効果を精査し、効果的な事業を実施していく必要があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	評価点	一次評価					二次評価							
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等					
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止						
当面の課題	各スポーツクラブが地域の実情に即した事業の企画・運営に努めていますが、まだまだ地域の方々に浸透していません。クラブ会員の増加や事業を拡大していくために、広報活動や活動日等、改善する必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	各スポーツクラブが地域コミュニティの核として、地域住民の健康づくり・地域社会の活性化・青少年の健全育成に寄与するためには、スポーツクラブ間および地域の既存スポーツ団体等と連携するとともに、地域の実情を加味した上でクラブの方向性を決め、事業を推進していきます。					会員数の確保が重要であり、広く市民への周知に努めます。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	34	16	基本事務事業名	阿波市スポーツ協会事務	事務事業名	阿波市スポーツ協会事務	公的関与	8	シート作成日	令和5年6月9日			
	部局名	教育委員会		課名	社会教育課	主務課長名	板東 毅		シート作成者名	大内 美咲				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	3. 人が輝き合う阿波			実施計画	事業の開始・終了							
		基本計画(施策)	(4)スポーツの振興			<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 17 年 ~	令和 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし					
		主要施策	(3)幅広いスポーツ活動の普及促進			<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市スポーツ協会会員(阿波市で活動するスポーツ団体)											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	阿波市におけるスポーツ振興活動を図り、市民の心身の健全な発達と健康の増進、体力、競技力の向上を目指すとともに、明るく豊かなまちづくりに寄与することを目的とします。										
			今年度	スポーツ少年団から社会人チームまで幅広く選手と指導者の育成に努めるとともに、加盟団体の増加、強化・育成を目指します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 各競技団体の選手の育成													
	② 各競技団体の指導者の育成													
	③ 各スポーツ教室													
	④ 総会・理事会の開催													
	⑤ スポーツ団体の加盟促進													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標					
	スポーツ協会会員数	会員数			人	目標	3500	3500	3500	3500				
						実績	1948	2089						
						目標								
						実績								
						目標								
実績														
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	6	保健体育費	目	1	保健体育総務費
	直接事業費			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算		備考						
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源		3,000 千円	3,000 千円	3,000 千円								
		計(A)		3,000 千円	3,000 千円	3,000 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.250 人	1,522 千円	0.250 人	1,511 千円	0.250 人	1,515 千円						
		会計年度任用職員職種												
会計年度任用職員工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円							
全体事業費(A+B)		4,522 千円		4,511 千円		4,515 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	総合計画に掲げるスポーツ振興のための市民スポーツの中心的な活動組織であり、補助金の交付は妥当です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	全市民対象の各種スポーツ大会などスポーツ協会の活動は直接市民の健康増進につながるもので有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	概ね達成していますが、各種イベントや広報活動などの市民全体に向けた普及活動を行っていく必要があります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	14団体の構成で活動しており、実施手段を見直す余地もありますが、効率的に補助を活用しています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	スポーツに参加する人を増やすために、スポーツの参加を促すような事業を企画する必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	それぞれの競技団体が企画立案し、自主運営し、阿波市の体育振興につなげる効果的な事業の実践に努めていくよう指導していきます。					各団体に、年間行事案を策定させ、自主運営を促し、効果的な事業推進に向けて指導します。							
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	34	17	基本事務事業名	文化財保護事業	事務事業名	文化財保護事業	公的関与	1	シート作成日	令和5年6月16日		
	部局名	教育委員会		課名	社会教育課	主務課長名	板東 毅	シート作成者名	林 泰治				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	3. 人が輝き合う阿波			実施計画	事業の開始・終了						
		基本計画(施策)	(5)文化芸術の振興			<input checked="" type="radio"/> 1 該当	令和	年	～	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策	(3)文化財の保存・活用			<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	文化財保護法、文化財の保護に関する条例、阿波市文化財保護条例					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	文化財保護法第2条及び第182条第2項並びに第6章に規定される文化財 (国・県・市指定文化財・埋蔵文化財)										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	文化財を将来の文化の向上発展の基礎をなすものと位置づけ、保護保存を適切に行うとともにその活用を通じて市民の文化的向上を図っていきます。									
			今年度	市内の未指定文化財について調査研究及び指定を行います。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 国・県・市指定文化財のうち、阿波市が管理義務を負う12件の指定文化財の維持管理												
	② ①以外の国・県・市指定文化財において、所有者・管理者が行う保存修理及び活用事業に対する補助助成												
	③ 市内の未指定文化財の調査研究及び、新たな文化財指定												
	④ 秋月歴史公園(市指定史跡 阿波安国寺跡推定地)の維持管理												
	⑤ 埋蔵文化財保護[市内遺跡保存目的調査、開発事業に伴う緊急調査など]												
数値目標 (事業の目的 及び活動内容 の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標				
	市指定文化財数	市指定文化財数		件	目標	53	54	60	62				
					実績	51	59						
	阿波の土柱保存管理	定点撮影回数		回	目標	6	6	6	6				
					実績	6	6						
	公共事業における埋蔵文化財包蔵地照会数	指標設定になじまないため設定しない			目標								
			実績	2	0								
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	10	教育費	項	5	社会教育費	目	4	文化振興費
	直接事業費			令和 3 年度決算	令和 4 年度決算	令和 5 年度予算		備考					
		国庫支出金	1,000 千円		1,000 千円								
		県支出金	145 千円		145 千円		145 千円						
		地方債	千円		千円		千円						
		その他特定財源	千円		千円		千円						
		一般財源	3,916 千円		5,266 千円		3,807 千円						
		計(A)	5,061 千円		6,411 千円		3,952 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.900 人	5,480 千円	0.800 人	4,834 千円	0.900 人	5,454 千円					
		会計年度任用職員職種											
		会計年度任用職員工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円					
	全体事業費(A+B)		10,541 千円		11,245 千円		9,406 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	保護保存については、文化財保護法第3条において地方公共団体の任務と位置づけられています。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	現段階では活用事業実施数が少ないため有効性を判断できませんが、活発な活用事業を実施することによって効果は期待できます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	活用事業の展開が不十分な部分もあり、今以上の事業活性化により十分な期待値が得られるものと考えています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	効率的に維持管理や保護保存はできています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	全般的課題として、文化財保護は地方公共団体の任務として法第3条で位置づけていることから、予算措置や専門職員の採用などを含めさらに保護体制の拡大充実を行う必要があると考えています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	市民の文化的向上を目的とした文化財活用事業として、史跡探索会や市民を対象とした研究会などのソフト事業の活性化、また、市内に豊富にある文化財資源の有効利用として、史跡整備事業などのハード事業の展開も行っていきます。					関係機関と連携し、文化財保護管理に努めます。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 令和4年度実施事業対象

PLAN	No.	34	18	基本事務事業名	文化財保護(啓発)事業	事務事業名	歴史館・資料館事業	公的関与	1	シート作成日	令和5年6月16日																																																																																																																																								
	部局名	教育委員会		課名	社会教育課	主務課長名	板東 毅	シート作成者名	林 泰治																																																																																																																																										
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託																																																																																																																																								
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等																																																																																																																																								
	総合計画	基本構想(政策)		3. 人が輝き合う阿波			実施計画		事業の開始・終了																																																																																																																																										
		基本計画(施策)		(5)文化芸術の振興			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		令和	年	~	令和	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし																																																																																																																																					
		主要施策		(4)歴史館等の有効利用			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市立歴史館設置及び管理に関する条例、阿波市立歴史館管理運営規則																																																																																																																																								
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市民																																																																																																																																															
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	阿波市の歴史・民俗資料などを収集・保存・展示及び資料に関する調査・研究を行う中核施設として位置づけ、活発な普及啓発やイベント事業を実施し、市民の文化的向上を図っていきます。																																																																																																																																														
				今年度	入館者増に繋がる企画展やイベントなどの事業に取り組みます。																																																																																																																																														
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																																																																																																																																																		
	① 歴史・民俗資料などを収集・保存・展示																																																																																																																																																		
	② 歴史・民俗資料などの調査・研究																																																																																																																																																		
	③ 特別展・企画展や歴史講座・シンポジウムなどの各種イベント事業																																																																																																																																																		
	④ 常設展示の充実(展示替え等)																																																																																																																																																		
	⑤ 施設の修繕																																																																																																																																																		
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	最終目標																																																																																																																																									
	土成歴史館入館者数	展示入館者数	人	目標		1500	1500	1500	2000																																																																																																																																										
					実績	213	298																																																																																																																																												
	市場歴史民俗資料館入館者数	展示入館者数	人	目標		2000	2000	2000	3000																																																																																																																																										
					実績	200	302																																																																																																																																												
				目標																																																																																																																																															
				実績																																																																																																																																															
	<table border="1"> <tr> <td>予算費目</td> <td>会 計</td> <td colspan="3">一般会計</td> <td>款</td> <td>10</td> <td>教育費</td> <td>項</td> <td>5</td> <td>社会教育費</td> <td>目</td> <td>6</td> <td>歴史館費</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">直接事業費</td> <td>国庫支出金</td> <td></td> <td>令和 3 年度決算</td> <td>千円</td> <td></td> <td>令和 4 年度決算</td> <td>千円</td> <td></td> <td>令和 5 年度予算</td> <td>千円</td> <td colspan="2">備考</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> <td></td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td>千円</td> <td colspan="2" rowspan="7">*値目標に掲げた展示入館者数は、合併以前の平均入館者数を設定しました。 土成歴史館 =年間約2千人前後 市場歴史民俗資料館=年間約3千人前後</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td></td> <td></td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>その他特定財源</td> <td></td> <td>27</td> <td>千円</td> <td></td> <td>15</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td>50</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td>4,690</td> <td>千円</td> <td></td> <td>5,494</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td>5,722</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>計(A)</td> <td></td> <td>4,717</td> <td>千円</td> <td></td> <td>5,509</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td>5,772</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td>人件費(B)</td> <td>正職員工数・経費</td> <td>0.100</td> <td>人</td> <td>609</td> <td>千円</td> <td>0.100</td> <td>人</td> <td>604</td> <td>千円</td> <td>0.100</td> <td>人</td> <td>606</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>会計年度任用職員職種</td> <td colspan="11"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>会計年度任用職員工数・経費</td> <td>0.000</td> <td>人</td> <td>0</td> <td>千円</td> <td>0.000</td> <td>人</td> <td>0</td> <td>千円</td> <td>0.000</td> <td>人</td> <td>0</td> <td>千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">全体事業費(A+B)</td> <td></td> <td>5,326</td> <td>千円</td> <td></td> <td>6,113</td> <td>千円</td> <td></td> <td>6,378</td> <td>千円</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table>												予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	5	社会教育費	目	6	歴史館費	直接事業費	国庫支出金		令和 3 年度決算	千円		令和 4 年度決算	千円		令和 5 年度予算	千円	備考		県支出金			千円			千円			千円	*値目標に掲げた展示入館者数は、合併以前の平均入館者数を設定しました。 土成歴史館 =年間約2千人前後 市場歴史民俗資料館=年間約3千人前後		地方債			千円			千円			千円	その他特定財源		27	千円		15	千円			50	千円	一般財源		4,690	千円		5,494	千円			5,722	千円	計(A)		4,717	千円		5,509	千円			5,772	千円	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100	人	609	千円	0.100	人	604	千円	0.100	人	606	千円		会計年度任用職員職種													会計年度任用職員工数・経費	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	全体事業費(A+B)			5,326	千円		6,113	千円		6,378	千円	
予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	5	社会教育費	目	6	歴史館費																																																																																																																																						
直接事業費	国庫支出金		令和 3 年度決算	千円		令和 4 年度決算	千円		令和 5 年度予算	千円	備考																																																																																																																																								
	県支出金			千円			千円			千円	*値目標に掲げた展示入館者数は、合併以前の平均入館者数を設定しました。 土成歴史館 =年間約2千人前後 市場歴史民俗資料館=年間約3千人前後																																																																																																																																								
	地方債			千円			千円			千円																																																																																																																																									
	その他特定財源		27	千円		15	千円			50			千円																																																																																																																																						
	一般財源		4,690	千円		5,494	千円			5,722			千円																																																																																																																																						
	計(A)		4,717	千円		5,509	千円			5,772			千円																																																																																																																																						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100	人	609	千円	0.100	人	604	千円			0.100	人	606	千円																																																																																																																																			
	会計年度任用職員職種																																																																																																																																																		
	会計年度任用職員工数・経費	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円																																																																																																																																						
全体事業費(A+B)			5,326	千円		6,113	千円		6,378	千円																																																																																																																																									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	施設管理の維持管理に努めます。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	歴史・民俗資料などの保存と展示に努め、公共施設等総合管理計画に基づいた計画的な施設管理を行います。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	文化財への興味関心が持てるような企画展やイベントなどの事業を展開し、入館者増に努めます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	入館者増に繋がる企画展やイベントなどの事業展開に努めます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		3	4	3	4	A	4	4	4	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	歴史・民俗資料などの収集・保存・展示及び資料に関する調査・研究と幅広い業務があるため、専門的なノウハウをもつ業者への委託の検討、活発な普及啓発やイベント事業の展開により市民の文化的向上を図ります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	文化財への興味関心が持てるよう、イベント事業を実施し入館者が増えるよう努めます。					入館者増にするため、イベントの開催や展示方法にも工夫し、施設の空調設備や屋根の修繕も、早急に計画します。								
委員会指摘事項	sha													